



- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話0267-56-3131 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話0267-56-1076 (呼)
- 立科町児童館/
午前11時50分～午後1時40分
電話0267-56-0303 (直通)
(担当 指導主事 中島一彦)

指導主事だより

なんだかうれしい

教育委員会

たくさんの感情をかかえながら

「どうせ無理」という言葉は、人の可能性を奪います。興味を持たなくなり、やる前に諦め、考えなくなってしまいます。「だったらこうしてみたら？」という言葉は、人の可能性を広げます。やったことがないことに挑戦し、あきらめず、より良くを求めるようになります。

北海道植松電機社長、植松勉さんの話に聞き入る立科中学校三年生の生徒たち。琴線に響く言葉に惹きつけられるように集中していきます。感想を語り合い、自分の生き方と照らし合わせながら、自分の意見をまとめていきます。右はその授業のまとめに書き上げられたMさんの学習カードです。

やっぱり今から受験までは長い道のりで、嫌になって諦めたくなくなってしまうことがあるかもしれないけれど、ずっと、どこの高校で何をしたいか、そして、その先どのように進んでいくか、

自分の中で、たくさんの感情を抱えながら思い続けることは、とても大切だと思いました。

思い続けることだけでなく、自分が努力するのは勿論、家族や友達、周りの人など、自分以外の人から助けってもらいながら成長していきたいです。そして自分も他の人たちを助けたりして、すべての出会いに感謝したいです。

M

Mさんへ

「たくさんの感情を抱えながら、思い続けることは、とても大切だと思いました。」そう書き記したMさん。

喜びや悲しみを抱えながら一生懸命に生きようとしているMさんの心の足音が聞こえるような気がしてきました。今まで、どんな喜びが、君に笑顔をもたらし、どんな苦悩が君を悩ませてきたのだろうか？

「たくさんの感情を思い続けること」という君の語る言葉の中に見え隠れしているもの……。

辛い、嫌だと思いつけてきた心を思うとき、そこに止(とど)まるだけではなく、そこから歩み出そうとするMさんが居たのではないかな。ひょっとしたら、その気持ちは、今のMさんを慰めてくれるものになっていたり、未来に向かって一步を歩み出そうとするエネルギーになっていたりしている……そういうことをMさんは考えているんじゃないのかな？

「思い続けること」とは、立ち止まり、自分の心を見つめるということ。

それは、その時の感情と出会い直しているということ。

目の前には居ないけれど、Mさんの心に住み着いてくれた植松さんの「どうせ無理」～「だったらこうしてみたら」という言葉との出会い Bこれらの言葉と、君の心の中にあふれるようにあったたくさんの尊い感情が結びついたのではないかな。

喜びだけではなく苦悩もまた自身で切り開いていくことのできる大切なものなのではないかな……ということに君自身が気づいているように思えてくる。



6年 牧野翔空君：作



5年 関 晃太君：作

※写真と本文は関係ありません

かかしの設計図

これから始まる君の物語…たくさんの感情を抱きかかえるように歩もうとする君の決意が見えてくる。出会いも別れも、歓喜や苦悩も……君自身で切り開いていくことのできる大切なもの。

「たくさんの感情を抱えながら、思い続けること」それは、よりよく生きることに駆り立ててくれる心の習慣ということ。

Mさん、その心の習慣に目を向け始めている君が、本当に頼もしい。

悲しみに沈み続けたり、誰かを攻撃したり、恨みをはらそうとする姿勢のままでは、決して、自分自身の意志、つまり「私はこうやっていきしていきたい」という積極的な気持ちを勝ち取ることはできない……ということ。

君が主役として輝く人生が着実に始まっている。